

「牛とロバとわしが 教えてくれる信仰」

イザヤ1章1-3節、40章31節

1

アモツの子イザヤの幻(=預言)、...天よ、聞け。地も耳を傾けよ。【主】が語られるからだ。「子らはわたしが大きくし、育てた。しかし彼らはわたしに逆らった。牛はその飼い主を、ろばは持ち主の飼葉おけを知っている。それなのに、イスラエルは知らない。わたしの民は悟らない。」イザヤ1:1-3

2

神の訴(うった)え

- 天と地が証人
- 神が愛をもって人を創り、恵みをもって生かしている
- 人間はまことの神を捨てて、自分たちが作った神々(偶像)に従った
- 神はイスラエルを選び、ご自分の民、そして世の光とした
- 神は、神々の奴隷であったイスラエルを救いご自分の子どもたちとされた。

3

神の訴(うった)え

- 「子らはわたしが大きくし、育てた。しかし彼らはわたしに逆らった。」イザヤ1:2
- イスラエルは神を捨てて、他の人々と同じように神々(偶像、悪魔)の奴隷として生きる道=死ぬ道を選んだ。
- 神に選ばれた選民が、偶像を選び、いのちよりも死を選んだ選民になってしまった
- まことの神の民は、神に選ばれ、偶像よりも自分よりも神と神の道を選ぶ民。

4

神の訴(うった)え

- 自分が作った神々に従うことは、自分に従うこと(偶像の背後にいる悪魔に従うこと)。
- 「彼らの神は彼らの欲望、...思いは地上のことだけ。」ピリピ3:19
- 「その場合、この世の神が不信者の思いをくらませて、神のかたちであるキリストの栄光にかかわる福音の光を輝かせないようにしているのです。」2コリント4:4、1ヨハネ5:19、創世3:4

5

神の訴(うった)え

- 神は、選ばれた民、選民に選ぶように命じられた。
- 私(モーセ)は、きょう、あなたがたに対して天と地とを、証人に立てる。私は、いのちと死、祝福とのろいを、あなたの前に置く。あなたはいのちを選びなさい。あなたもあなたの子孫も生き、あなたの神、【主】を愛し、御声に聞き従い、主にすがるためだ。申命30:19-20
- 選ばれた民は神と神の道を選ばなければならない。選ばれた目的を忘れてはいけない。

6

牛とロバの教え



- 私たちは自分たちの飼い主を知っているよ！
- あなたの創造者を覚えよ、、、神を恐れよ。神の命令を守れ。これが人間にとってすべてである。伝道者12:1、13
- 高ぶって愚かになってしまった。「知らない悟らない」民になってしまった。イザヤ1:3
- 主を恐れること知識と知恵のはじめ主を知ることが悟り、命でしょ！？箴言1:7、9:10、ヨハネ17:3

7

わしの教え



あなたがたは、わたしがエジプトにしたこと、また、あなたがたを鷲の翼に載せ、わたしのもとに連れて来たことを見た。今、もしあなたがたが、まことにわたしの声に聞き従い、わたしの契約を守るならあなたがたはすべての国々の民の中にあつて、わたしの宝となる。全世界はわたしのものであるから。出19:4-5

8

しかし、【主】を待ち望む者は新しく力を得、鷲のように翼をかけて上ることができる。走ってもたゆまず、歩いても疲れない。

イザヤ40:31



9

わし(わたし)のようになれ

- わたしはあなたがたをわたしに似るように創った
- あなたがたは、わたしをあなたがたに似るように作っている！
- 天が地よりも高いように、わたしの道は、あなたがたの道よりも高く、わたしの思いは、あなたがたの思いよりも高い。イザヤ55:9
- わたしといっしょに生き、わたしといっしょの心を持ち、その心で、みんないっしょに仲良く、愛し合って生きなさい。
- わし(わたし)のくびきを負って、わし(わたし)から学び、わし(わたし)のようになれ！

マタイ11:28-30

10

主を待ち望む者は
新たに力を受けてのぼる
走りつかれず
歩みてうまず
鷲のようにのぼる



11